



はくい (HAKUI)

# 市議会だより

No.81

羽咋市議会では、市民の皆さんへ議会の結果や市議会議員の活動を伝えることを目的として「市議会だより」を発行しています。市議会議員は市民の皆さんの代表であり、市民の声を市政に反映させることが仕事です。何でもご相談ください。

## 主な内容

一般質問……………	2
各委員会報告……………	7
採決結果……………	9



羽咋小学校入学式

## 平成31年第1回定例会の概要

平成31年第1回羽咋市議会定例会が2月25日から3月19日までの23日間開催された。提出された議案は、平成31年度羽咋市一般会計予算案など議案21件。

初日の提案理由説明で山辺市長は、平成31年度予算案の基本的な考え方について、実質公債費比率や経常収支比率などの財政指標は改善しているものの、依然として注意を要する水準にあることから、引き続き財政調整基金の取り崩しを行わない予算編成で財政の健全化に努めること、また、これまでの「羽咋創生」の効果を検証しながら、急速に進む人口減少・少子高齢化対策に取り組み、将来にわたって活力ある地域社会の構築を目指し、各種施策を積極的に推進すると述べた。

重点的に取り組む施策として、多発する災害を踏まえた避難所機能の充実など安全・安心なまち

づくりの推進、子育て世代の経済的負担の軽減や子育て環境の整備、英語教育の推進など教育環境の充実、自然栽培やジビエなど地域資源を活用した産業振興と新たな雇用の創出を図ると説明した。

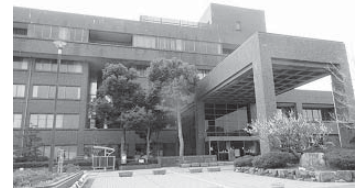
3月5日と6日の質問日では10人の議員が質問に立ち、危険ブロック塀撤去費補助事業、羽咋駅周辺整備、コンパクトなまちづくり、洪水ハザードマップ作成事業、河川の堆積土砂対策、通学路の安全対策、英語教育やプログラミング教育などについて質問した。

最終日の採決では、平成31年度羽咋市一般会計予算など市長提出議案21件を原案のとおり可決、請願は4件を採択、1件は不採択とした。追加された市長提出人事議案1件に同意、議員提出議案3件を可決、また寺井哲也副議長の辞職に伴い、北川真知子議員が副議長に選出された。



北川 真知子 議員

## 国保税は「協会けんぽ」並に



市役所

### 高すぎる国保税

**【質問】** 国保加入世帯と「協会けんぽ」加入世帯の保険料を比べると、給与年収400万円の4人世帯、30歳代の夫婦と子供2人の国保税は32万2,420円、「協会けんぽ」は20万800円である。国保税は「協会けんぽ」より12万円も高いが、市長の認識を問う。

**【答弁】** 国保は、高齢者が多く医療水準が高い一方で低所得者層が多いことから、他の医療制度に比べて加入者の保険税負担が重くなる構造的問題を抱えている。医療制度間の格差については、基本的な構造改革が必要となることから、これまでどおり全国市長会などを通じて国に要望していく。

### 非正規雇用の多くは官製ワーキングプア

**【質問】** 市の非常勤及び臨時職員は、2012年の60人から2018年は102人と増えている。臨時職

員の賃金は、一般事務補助で1ヶ月13万3,920円、年間およそ175万円である。年収200万円未満のワーキングプアであり、経済的に自立できる賃金とは言えない。臨時職員の賃金が低く抑えられている現状を市長はどう思うか。ちなみに、かほく市の事務補助員の賃金は、月額16万7,000円である。

**【答弁】** 臨時・非常勤職員の賃金は毎年見直し、平成31年度は、非常勤職員は月額1,000円から2,000円の幅で昇給、臨時職員は平均でおよそ3%の上昇を予定している。2020年4月から現行の臨時、非常勤職員が会計年度任用職員と改められることから、給料や処遇の改善を検討していく。

#### その他の質問

危険ブロック塀撤去費補助事業について



浅野 俊二 議員

## 市内の活性化対策を急げ



品川の人工サーフィン場

### 羽咋駅周辺の整備と賑わい創出を急げ

**【質問】** ①空き家、空き地を規制しないと転売されるが。②火災のあった家屋の処理は。③空き家が周辺に迷惑がかかる場合の条例化を急げ。④全町参加の市祭を駅前です。

**【答弁】** ①法的規制は難しいが所有者と話し合っている。②所有者が原則だが、費用の減免申請書を渡し、業者を紹介している。③危険な特定空き家に対する特別措置法で市が行政代執行可能である。④羽咋まつり実行委員会で、市祭については、主催者、町会、各種団体、企業の意見を聞く。

### 柴垣海岸の活性化と災害対策を

**【質問】** ①柴垣海岸の公営海水浴場復活を羽咋市も協力せよ。②海岸清掃の車両の配備を。③道の駅での魚やカキ貝の販売は大変好評だが、新たにワカメ、テングサ等を利用した商品化を。④漁師の高齢化が進むが、若手の漁師育成が急務だ。農

業の担い手の補助制度があるが、市として制度化せよ。⑤災害対策を急げ。

**【答弁】** ①開設には県条例で更衣所、洗面所、便所、監視所、救護所の設置と知事の許可が必要。地元や関係者から要望があれば協議検討する。②ビーチクリーナーの代用品の機具が見つからないが、重機の借り上げで対応する。③漁協の意見をいただき地域産業センターで商品化を検討する。④国の制度や地域おこし協力隊の活用等地域に根ざした担い手の確保・支援・育成につながるよう取り組む。⑤海の護岸工事は県と相談するが、河川の川田川の工事とフタ板の設置は実施する。

#### その他の質問

①ユーフォリア千里浜の指定管理者変更について  
②柳田町GG場の整備について



岸 博一 議員

## 千里浜海岸に新規イベントが できないか



千里浜海岸のバイクイベント

### 千里浜海岸のイベントについて

**【質問】** 千里浜海岸を会場として開催されていたジェットスキー大会がなくなり、新年度には、ちびっこ駅伝もなくなる予定で、千里浜海岸でのイベントが少なくなっている。千里浜なぎさドライブウェイをPRするため新たなイベントができないか。また、SSTRのイベントについて、開催者や地元町会とどのように調整しているのか。

**【答弁】** 現在イベントとして開催されているのは、サンドフラッツ、SSTRや砂像づくり体験等がある。新たなイベントについては、このたび包括連携協定を締結した株式会社日本旅行と相談、連携しながら取り組んでいきたい。SSTRについては、開催当時から地元千里浜町会に協力をいただいている。今後もこれまで同様、御協力をお願いしたい。

### コンパクトなまちづくりについて

**【質問】** 平成30年度、31年度で「立地適正化計画」を策定するとのことだが、コンパクトなまちづくりのイメージはどのようになるのか。市町村によっては都市形態や地形によって取り組みが違ふと考えるが本市のパターンはどのようになるのか。

**【答弁】** 一定の地域に医療、福祉施設、商業施設や公共施設など日常生活に必要な都市機能が配置され、公共交通と連携することにより効率的に機能し持続発展を目指すことがコンパクトなまちづくりと考える。

#### その他の質問

- ①第6次総合計画について
- ②羽咋駅周辺整備について
- ③安全・安心なまちづくりのインフラ整備について



新田 義昭 議員

## 放課後児童クラブの減額を



市役所前西側の整備を

### 市役所前の再整備を

**【質問】** 市役所の敷地面積は、20,573㎡あり、昭和57年10月に完成し、38年目を迎える。来庁者の駐車スペースが不足し、るんるんバスの旋回にも支障の恐れがある。西側方面で車の衝突が時々あり、駐車場のスペースを広げてほしい。消防本部のポンプ操法ができるよう通路幅の拡大を求める。自転車小屋・花壇・噴水などの位置の変更や利用しやすい駐車場となる様に、あわせて、喫煙場所の検討をお願いしたい。

**【答弁】** 会議などが重複した場合において不足する状況があることから、駐車場や防災広場など多目的に利用できる広場として整備を検討したい。喫煙場所については、今年7月1日から、行政機関に於いて敷地内禁煙となる。他の市町の状況を見ながら検討したい。

### 子育て支援(放課後児童クラブ)を問う

**【質問】** 羽咋では、年収にかかわらず月8,000円。8月のみ1万円である。世帯年収360万円未満の家庭については第2子以降は無料である。市内6小学校で207人である。子育て世代の経済的負担の軽減や、若者の移住促進を進めるため、月5,000円に。8月を月7,000円に減額していただきたい。

**【答弁】** 第2子以降は全額補助。一人親家庭は月3,000円を補助している。本年度より、2,000円減額し、月6,000円とする。他市町の動向を見て、今後、更に検討したい。

#### その他の質問

- 市道・町道の舗装について



山本 泰夫 議員

## 地方創生総合戦略における 地域商社の役割



道の駅軒下

### 地域商社機能による地域ビジネスの考え方

【質問】地方創生推進交付金を活用しながら、羽咋を浮上させなければならない。地域商品の発掘、マーケティング、販路の拡大、地域内外のネットワークはどのようになっているのか。そして市として地域商社機能に対し、いつまでこ入れするのか、また民間活力にどのように繋げるのか。

【答弁】地域商社では2人を雇用している。(株)四万十ドラマの指導で商品開発、販路開拓ノウハウの習得、ネットワークの構築を進めている。レトルトカレー、肉まん、ピクルス、ギフトセット等の商品開発を行ったほか、軒下スペースを活用した鮮魚、自然栽培野菜の加工品、イノシシの加工品等の販売を行っている。これらの取り組みにより生産者から販売者までのネットワークを拡大し自立した運営を目指す。現在の地域商社職員が2020年3月末に任期が終了することから、2019

年度中に稼ぐ仕組みを構築し、自立した運営に取り組む。

### 国際交流と海外都市派遣

【質問】南通市通州区との友好都市交流はどうなっているのか。中学生の海外都市派遣はどの様なのか。

【答弁】通州区とは平成13年5月に友好都市となり、中高生の派遣を行っていた。現在は公式訪問は行われていない状況である。中学生の海外都市派遣の都市は、アメリカ合衆国ワシントン州シアトルを考えている。

### その他の質問

- ①洪水ハザードマップ作成事業について
- ②ふるさと納税について



櫻井 英一 議員

## 子どもにとって安全・安心な 環境づくりを

区	町	通学路	対策箇所	対策内容	備考	
東区	東区	東区	1	〇		
			2	〇		
			3	〇		
			4	〇		
南区	南区	南区	5	〇		
			6	〇		
			7	〇		
			8	〇		
西區	西區	西區	9	〇		
			10	〇		
			11	〇		
			12	〇		
北區	北區	北區	13	〇		
			14	〇		
			15	〇		
			16	〇		

通学路対策箇所一覧表

### 児童虐待の防止対策

【質問】今年1月、千葉県野田市の小学4年女児が父親から暴行を受け死亡し、両親が逮捕される事件が発生した。児童虐待は深刻な社会問題であり、児童相談所等への児童虐待に関する相談件数は年々増加の一途をたどっている。本市における児童虐待防止の取り組みを聞く。

【答弁】本市の児童虐待に関する相談及び通告件数は、平成28年度35件、平成29年度25件、平成30年度は2月末現在で20件である。児童虐待の防止対策としては、各所に啓発ポスターを掲示するとともに、11月の児童虐待防止推進月間にはオレンジキャンペーンとして街頭で啓発・普及に努めている。今後、児童福祉司や社会福祉士等の専門職員の配置が課題と考えており、児童相談所等の関係機関と連携を密にとりながら児童虐待の早期発見、早期対応に努める。

### 通学路の安全対策

【質問】本市では「羽咋市通学路交通安全プログラム」に基づき、通学路の合同点検・対策の検討を行い、通学路対策箇所一覧表を作成し、対策の実施・改善を図ってきた。通学路対策箇所一覧表の未対策箇所における今後の対応を聞く。

【答弁】通学路対策箇所一覧表に記載されている箇所数は92ヶ所であり、平成31年2月末現在で対策済みが56ヶ所、未対策は36ヶ所となっている。未対策の場所には市道整備予定箇所なども含まれており、社会資本整備事業などを活用して整備していく。

### その他の質問

- 観光振興及び交流人口の拡大について



浜名 等 議員

## 市民の声で活気ある まちづくりの推進を



夕日ヶ丘分譲地で建築工事始まる

### 羽咋駅周辺整備の進捗状況は

**【質問】** 現時点の問題点を聞く。①事業を進めるには、土地、建物の権利者の同意が不可欠。事業関係者への説明はしているのか。②マルシェ跡地に隣接する建物2棟が取り壊されたが、整備事業に関するものなのか。③跡地の活用を先行して進めることはできないか。④羽咋駅周辺整備事業の完成を何年後としているのか。

**【答弁】** ①マルシェ跡地に隣接する方々には、説明や協議を進めている。都市計画道路川原町線や長者川河川改修事業の関係者には、事業内容が具体化した時点で説明をする。②隣接する建物の取り壊しは、空き家の所有者が独自に実施している。③跡地の先行整備は、建物の安全や防災、景観対策に加えアスベスト処理の必要があり、まずは解体に取り組んで行く。④駅周辺整備には、多額の費用の確保、関係機関や地元の協力などの課題が

ある。整備の実施には、不確定要素が多く、完成時期は答えられない。

### 夕日ヶ丘分譲地の現状と販売促進活動は

**【質問】** 夕日ヶ丘分譲地の販売実績と販売促進活動の内容を聞く。

**【答弁】** 現在、全24区画中、1次募集で2区画、2次募集で4区画の合計6区画を販売し、現在5件の問い合わせがある。区画を完売するための、目標期日の設定はしていないが、分譲地の立地条件や景観に配慮した設計などの魅力を発信し、早期の完売を目指して取り組んで行く。

#### その他の質問

河川の堆積土砂について



酒井 一人 議員

## 将来を見据えた投資で 安心して暮らせる町に



住宅浸水防止の設備投資が期待される子浦川

### 人口減少、時代に則した選挙費用の検討を

**【質問】** ①現状112ヶ所の選挙ポスター掲示場所について、選挙権が18歳以上になったことや掲示場所が近接する箇所について、見直しを検討すると答弁しているが、検討結果はどうか。②現状15ヶ所の投票所があるが、期日前投票の定着化や人口減少が進む中、選挙経費の削減面でも検討する時期が来ているのではないのか。

**【答弁】** ①2ヶ所で変更、5ヶ所を削減し、周知啓発に効果的な市内3ヶ所の高校や羽咋駅、羽咋病院駐車場に新たに5ヶ所設置する。法定総数は選挙人名簿登録者数の減少で1ヶ所減の111ヶ所となる。②投票所の削減については、期日前投票所の利用率も伸びてきているので今後検討する。

### 設備投資を先送りせず、安全・安心なまちに

**【質問】** ゲリラ豪雨が恒常的となった気象条件の中で、住宅浸水や道路冠水、土砂災害、そして、建物や橋・道路等の構造物老朽化問題に関して、国の政策として、国土強靱化対策があるが、羽咋市も根本的な問題解決のために設備投資予算の確保を考えてほしいがどうか。

**【答弁】** 災害対策を防ぐ抜本的な対策には多額な費用が見込まれるが、整備方法や費用対効果も検討しながら計画的に進める。また、地域との連携をより密にして、自助・共助のもと、地域の防災組織の強化を図りながら、減災対策にも取り組む。

#### その他の質問

- ①コンパクトなまちづくりについて
- ②下水道の整備について



大塚 幸男 議員

## チャレンジこそ最善の打開策



急げ、羽咋駅周辺整備

### 羽咋駅西周辺整備の早期着手

**【質問】** 飲食店や商店が減少し続け、賑わいが失われている駅西の再生は、地域住民はもとより羽咋の顔づくり、羽咋の玄関口として市民の期待が極めて大きい。賑わいが完全に失われてしまっからでは、遅きに失することになり投資効果が半減する。河川、道路の整備を優先し、併行して民間資本が参入しやすい沿道整備を行うべき。

旧マルシェ跡地の利活用策は、まず早急に危険建物を解体し、周辺空き地や空き家の活用も視野に入れ、民間活用を活かせるような環境整備が基本戦略ではないか。

**【答弁】** 基本計画の中で跡地利用の整備方針を定め、有利な財源確保を踏まえた事業メニューなどを決定し、早期解体に取り組む。

周辺を含めた土地の有効利用や民間資本の導入

などを視野に入れた計画としたい。

### 水道事業及び下水道事業会計の適正運営

**【質問】** 水道設備の老朽化や人口減少により大幅な値上げや一般財源の投入が予測される。包括民間委託や広域連携を研究・検討すべき。

下水道の管渠布設地域の接続率を上げる営業努力が必要。合併浄化槽は、環境保全から市の一元管理が適切だが、市の方針や市民周知のあり方は。

**【答弁】** 水道料金は、今後5年間は現行料金による健全経営が可能。石川県が主体となって水道広域化推進プランを策定する予定。

下水道への接続対策として戸別訪問を実施している。合併浄化槽の個人管理の方には定期検査や保守点検など適正な管理を行うよう指導していく。



寺井 哲也 議員

## 羽咋の未来のために



国道415号県境峠

### 県境を跨ぐ道路整備

**【質問】** 国道415号の整備について、現在の2期区間の工事が終了とともに継続して3期区間の工事になるよう、市としてどのように取り組んでいくのか。

**【答弁】** 第3期区間については、地元地域である神子原地区と氷見市論田、熊無地区の住民を主体とした(仮称)国道415号羽咋神子原・氷見熊無区間整備促進期成同盟会の設立に向け準備を進めている。今後、同盟会の立ち上げに向け、地域の方々や氷見市と協議を進める。第2期からすぐ第3期に継続することも非常に大切である。このポイントは、上からやろうというのではなく地元から熱意を上げて、事業の促進につなげていきたい。

### 教育の充実

**【質問】** 2020年の学校教育の目玉である、英語教育と、もう一つのプログラミング教育について他の市町では取り組みがされているが、当市はどのような取り組みを考えているのか。

**【教育長答弁】** プログラミング教育の狙いは大きく2つあり、論理的思考力、いわゆるプログラミング的思考の育成と、プログラムの動きやよさなどに気づきコンピュータなどを上手に活用することで、次年度は各教科におけるプログラミング的思考を育成するような学習展開を実践する。また、各学校でクラブ活動の一つにプログラミングクラブを設け、学習機会を提供したり、国立能登青少年交流の家との連携協定事業で教職員対象の研修会の実施や子どもたちへのプログラミング体験の機会を設ける。

#### その他の質問

- ①コンパクトなまちづくりについて
- ②IoTの活用について
- ③今年度の英語教育について
- ④中学生の海外派遣について

## 副議長就任のごあいさつ

このたび、平成31年3月議会におきまして、副議長をお引き受けすることになりました。その職責の重さに身の引き締まる思いと同時に不安もありますが、職務を全うできるよう努力する所存です。

地方自治体を取り巻く環境は、少子高齢化、人口減少、自然災害等課題も多いですが、市民福祉の向上と市政の発展に頑張る決意です。

また、二元代表制のもと、議会は行政に対するチェック機能をしっかり果たすとともに、市民の皆さんの声を市政に反映できるよう努めてまいります。

今後とも市民の皆様の御支援・御指導をお願い申し上げます。



北川 真知子 副議長

## 予算常任委員会報告

◎新田 義昭 ○酒井 一人 岸 博一 浜名 等  
北川真知子 寺井 哲也 櫻井 英一 稲村 信成  
大塚 幸男 塩谷 久司 中村 孝清 山本 泰夫  
浅野 俊二

当委員会に付託された案件は議案第1号「平成31年度羽咋市一般会計予算」など、議案13件。3月7日から12日にかけて委員会を開催し、慎重に審議した。その結果、議案第1号から議案第4号、並びに、議案第6号及び議案第7号については賛成多数。残りの議案7件については、全会一致をもって原案のとおり可決した。

### 平成31年度予算の審査において

**【質問】** 老人福祉センターの送迎車両をマイクロバスからワゴン車に変更するとのことであるが利便性の向上につながるのか。

**【答弁】** マイクロバスでは入ることができない狭い路地にも行くことができ、利用者の自宅近くまで送迎できることから利便性の向上になる。

**【質問】** 新規就農総合支援事業は、移住して来られた新規就農者に対して、5年間に限り、生活等を支援する国の補助事業だが、今後の見通しを聞く。

**【答弁】** 国の補助事業は今後も続くと考えている。対象者に、自然栽培だけでなく、慣行栽培や加工など行う複合的な農業についても、相談や指導を行い、5年間で自立できるよう支援していく。

**【質問】** 中学校部活動指導員について新年度の配置計画はどうなのか。

**【答弁】** 平成30年度は2名配置。新年度2名追加し、合計で4名の配置を予定。

**【質問】** 介護認定について、介護認定審査員が15人いるが、年間どれくらいの審査をしているのか。

**【答弁】** 介護認定審査会は、3人一組で行っており、1回の審査会で25件から40件の審査をしている。年間約1,600件である。

またその他として、羽咋駅駐車場の料金について、避難誘導看板の設置について、就学援助費について、学校図書購入費についてなどの質疑・答弁がされた。

### 平成30年度補正予算の審査において

**【質問】** ふるさと納税について、平成30年度の見込み額及び、返礼品の見直しはするのか。

**【答弁】** 今年度は、平成31年2月末現在で、約3億7,300万円で、前年度比37%増である。返礼品については、国の指導である納税額の3割以内を守り、包括連携協定を結んだ株式会社日本旅行と連携し、新たに体験型の商品を検討していく。

またその他として、墓地公苑の管理について、空き家リフォーム再生事業についてなどの質疑・答弁がなされた。

## 総務民生常任委員会報告

◎中村 孝清 ○岸 博一 北川真知子 稲村 信成  
塩谷 久司 山本 泰夫

当委員会に付託された案件は、議案第14号「消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について」など議案5件、請願2件。

3月13日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案2件については、賛成多数で可決、残りの議案3件は、全会一致で原案のとおり可決。請願2件については、賛成全員により採択した。

陳情1件については、聞き置くこととした。

審査の過程での主な質疑・質問は以下のとおり。

**【質問】** 施設の使用料金は、前納であるが、10月使用分を9月に納付する場合の消費税は8%か10%か。

**【答弁】** 使用料金を納付する時期で判断するので、9月中の納付は8%である。

**【質問】** 国民健康保険税は県内でも低い方だが、財政運営が県に移管されることによってどのくらい税率があがるのか。

**【答弁】** 国や県から1人当たり7千円の激変緩和措置を受けている。その措置は平成35年までとなっており、すこしづつ税率を上げていかなければと考えている。



## 産業文教常任委員会報告

◎浜名 等 ○酒井 一人 寺井 哲也 櫻井 英一  
大塚 幸男 新田 義昭 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第15号「羽咋市中小企業及び小規模企業振興基本条例の制定について」など議案3件。請願3件。

3月14日に委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、当委員会の付託議案3件については、いずれも全会一致で原案のとおり可決した。

請願3件、請願第3号「主要農作物種子法廃止に伴い日本の種子の保全の施策を求め石川県条例の制定を求める請願」及び、請願第5号「立開町及び柳橋町の雨水排水に関する請願」については、賛成全員により採択された。請願第4号「主要農作物種子法の復活等をもとめる意見書採択に関する請願」については、賛成少数により不採択となった。

また、当委員会に送付された陳情1件は聞き置くこととした。

審査の過程での主な質疑・質問は以下のとおり。

**【質問】** はくい地域産業センターについて、この指定管理者は、のとしし団か、まちづくり商社か。

**【答弁】** ジビエ関係では、のとしし団が県の使用許可をもらい一時使用している。地域商社機能については、平成31年度以降民営化する予定である。

**【質問】** 昨年9月の豪雨災害について、まだ工事に着手していない所はあるのか。

**【答弁】** (土木) 大きな箇所については、神子原地区の道路2ヶ所と河川についてまだ工事にとりかかっていない。

(農林) 農林関係、77ヶ所災害があったが、災害復旧は7割かた終わっている。



## 平成31年 第1回定例会 3月議会

◇平成31年度一般会計予算、国民健康保険特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算等の議案21件、追加提出された議案1件、議員提出議案3件を原案のとおり可決・同意した。また、請願4件を賛成全員で採択、1件を賛成少数で不採択とした。

### ■全会一致で議決された議案

	議 案 名	議決結果
市長提出議案第5号	平成31年度羽咋市千里浜財産区特別会計予算	可 決
市長提出議案第8号	平成30年度羽咋市一般会計補正予算（第6号）	可 決
市長提出議案第9号	平成30年度羽咋市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可 決
市長提出議案第10号	平成30年度羽咋市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可 決
市長提出議案第11号	平成30年度羽咋市介護保険特別会計補正予算（第3号）	可 決
市長提出議案第12号	平成30年度羽咋市水道事業会計補正予算（第3号）	可 決
市長提出議案第13号	平成30年度羽咋市下水道事業会計補正予算（第3号）	可 決
市長提出議案第15号	羽咋市中小企業及び小規模企業振興基本条例の制定について	可 決
市長提出議案第16号	はくい地域産業センター条例の制定について	可 決
市長提出議案第17号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第18号	羽咋市手数料条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第19号	羽咋市国民健康保険条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第21号	市道路線の変更について	可 決
市長提出議案第22号	副市長の任命につき同意を求めることについて	同 意
請 願 第 1 号	国に国保への国庫負担増を求める請願	採 択
請 願 第 2 号	75歳以上の後期高齢者医療自己負担を2割にしないことを国に求める請願	採 択
請 願 第 3 号	主要農作物種子法廃止に伴い日本の種子の保全の施策を求め石川県条例の制定を求める請願	採 択
請 願 第 5 号	立開町及び柳橋町の雨水排水に関する請願	採 択
議員提出議案第1号	国に国保への国庫負担増を求める意見書の提出について	可 決
議員提出議案第2号	75歳以上の後期高齢者自己負担を2割にしないことを国に求める意見書の提出について	可 決
議員提出議案第3号	主要農作物種子法廃止に伴い日本の種子の保全の施策を求め石川県条例の制定を求める意見書の提出について	可 決

### ■意見が分かれた議案

○は賛成 ×は反対 欠は欠席

	議 案 名	酒井	岸	浜	北	寺	櫻	稲	大	新	塩	中	山	浅	議決結果	
		一人	博一	名等	川真知子	井哲也	井英一	村信成	塚幸男	田義昭	谷久司	村孝清	本泰夫	野俊二		
市長提出議案第1号	平成31年度羽咋市一般会計予算	○	○	○	×	○	○	議長は採決に 加わりません	○	○	○	○	○	○	可 決	
市長提出議案第2号	平成31年度羽咋市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○	可 決
市長提出議案第3号	平成31年度羽咋市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○	可 決
市長提出議案第4号	平成31年度羽咋市介護保険特別会計予算	○	○	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○	可 決
市長提出議案第6号	平成31年度羽咋市水道事業会計予算	○	○	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○	可 決
市長提出議案第7号	平成31年度羽咋市下水道事業会計予算	○	○	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○	可 決
市長提出議案第14号	消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○	可 決
市長提出議案第20号	羽咋市国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○	可 決
請願第4号	主要農作物種子法の復活等をもとめる意見書採択に関する請願	×	×	×	○	×	×		×	×	×	×	×	×	○	不採択

# コラム

## 政務活動報告

市政に関する研究・調査として次のとおり研修等を実施しました。

(会派別)

会派	研修者氏名	研修先・研修内容等
自民羽昨	稲村 信成 大塚 幸男 岸 博一 酒井 一人 寺井 哲也 浜名 等 山本 泰夫	平成30年10月3日～5日 ①山口県下関市 ・消防団入団促進の取り組みについて ②福岡県宗像市 ・観光政策について 道の駅「むなかた」の視察 ③福岡県大野城市 ・市民公益活動促進プラットフォームについて  平成31年1月28日～1月30日 ①東京都千代田区 ・国会議員へ要望書提出 ②長崎県平戸市 ・平戸の聖地と集落について ③長崎県松浦市 ・地産地消ブランド促進計画について ・体験型旅行事業について ④佐賀県小城市 ・中心市街地活性化の取り組み
	羽昨市民の会	浅野 俊二 櫻井 英一 塩谷 久司 中村 孝清 新田 義昭

## 議員の報酬について

前回は、県内の市と羽昨郡の町の議員の報酬を掲載しましたが、もう少し詳しくお知らせします。

平成30年広報はくい12月号で本市の議員の報酬が次のとおり公表されています。

報酬(月額)		期末手当(支給割合)	
議長	420,000円	6月期	1.55月分
副議長	360,000円	12月期	1.75月分
議員	340,000円	計	3.30月分

平成31年度羽昨市一般会計予算では1年間の支出は、次のとおりとなっています。

(単位：千円)

人数(人)	報酬	期末手当	計
13	54,240	21,199	75,439

\*人数は、現在1人欠員となっています。

上記金額を人数(13人)で除した報酬の1年間平均は次のとおりになります。

(単位：千円)

報酬	期末手当	計
4,172	1,631	5,803

## お知らせコーナー

### 「市民の声」を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆様の声を集めています。議会に対する感想などがありましたら、下記までお気軽にお寄せください。  
〒925-8501 羽昨市旭町ア200 羽昨市議会事務局 ☎22-7160 FAX 22-7210  
Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

### 傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。次の議会定

例会は6月上旬に開催予定です。一度、傍聴してみませんか。

#### ●インターネットでも視聴できます

羽昨市議会では、本会議の審議状況を市のホームページで映像配信(生中継)しています。また、録画映像も配信しており、常任委員会についてもご覧いただけます。

#### ●アクセス方法

「羽昨市公式ホームページ」を開き、トップページ左欄の「議会」をクリックし、「インターネット議会中継」の欄から視聴したい項目をクリックしてください。

## 編集後記

今回の「市議会だより」から、紙面が「2色カラー化」することになりました。いかがでしょうか。

私たち「市議会だより編集委員会」では、少しでも「市議会」の活動状況について、紙面を通して一人でも多くの市民の皆様にご覧いただき、未来の羽昨市のために一歩でも、というそんな思いで発行しています。

また、本議会の質問・答弁については、600文字以内で2項目までのルールの下で、各質問議員が書いています。詳細な質問・答弁については、「羽昨市公式ホームページ」より、「議会会議検索システム」もご利用ください。

(副委員長 酒井 一人)

### 市議会だより編集委員会

委員長	岸 博一
副委員長	酒井 一人
委員	北川真知子 櫻井 英一 新田 義昭